



令和6年度 長崎市立三重中学校

令和 6 年 5 月 15 日

学校だより

わくわくする学校

文責

合言葉「考えて行動する」

長崎市立三重中学校

<http://www.nagasaki-city.ed.jp/mie-i/>

校長 田添 俊和

令和6年度 体育大会 「挑戦 ～ 限界突破 走れ！ 三重中生 ～」

日曜日に降り続いた雨の影響で2日間延期した体育大会を14日(火)に実施しました。

生徒たちは、「**挑戦 ～ 限界突破 走れ！ 三重中生 ～**」をテーマに掲げ、堂々とした入場行進に始まり、競技が開始されると、運動場には大きな歓声が響き渡り、一生懸命に競技や係の仕事に取り組む姿が見られました。

さて、体育大会のテーマにある「限界突破」には、何事もあきらめずに奮闘するといった強い意志を表現し、それを実現するための挑戦や行動という意味があります。そこには、自分のレベルをさらに大きく上げるために必要な「根気強い努力」と「挑戦的な取組」が求められます。

ところで、全力で取り組んだ先にあるものは何でしょうか。もちろん勝利ということもありますが、それだけでしょいか。

たしかに運動やスポーツには勝ち負けがあり、それは大切な要素です。しかし、価値はそれだけではありません。体育大会を成功させるために、心の中の炎を燃やし、全力を出し切り、あきらめることのない「全力疾走」するという心。そして、体育大会本番はもちろんですが、それまでの練習や準備などの取組もとても大切です。「たゆまぬ努力、周りとの協力・助け合い」など、体育大会を通して感じたり学んだりしたことを今後の学校生活にもつなげてほしいです。

朝早くからわざわざご来校いただきました保護者の皆様には、生徒の頑張りに最後まで温かな声援と励ましをいただき心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

(本校ホームページにも体育大会の様子を掲載しますのでご覧ください。)

※体育大会の閉会行事で時間の都合上、副校長のあいさつができなかったため、副校長の感想を掲載します。

「体育大会を終えて」

副校長 一瀬裕之



皆さん、体育大会、大変おつかれさまでした。

ご来賓の皆様、保護者の皆様、ご臨席いただくとともに、最後までご覧いただき、ありがとうございました。

地域の皆様、朝早くから、放送や音楽などでお騒がせいたしました。令和6年度 三重中学校体育大会を、無事に終えることができました。ご協力、ありがとうございました。

さて、生徒の皆さん、日曜日は雨で延期になりましたが、今日は素晴らしい晴天のもと、体育大会を実施できました。今年度は、「挑戦」(ちょうせん)～ 限界突破 走れ！ 三重中生 ～」を大会テーマに、一丸となって取り組んだ成果は、発揮できたでしょうか。

私は、皆さんの入場行進から閉会式までのすべて活動について、とても素晴らしかったと思います。一生懸命取り組む姿は、人を感動させます。皆さんが精一杯に、種目や係活動に取り組む姿は、見るものを感動させるものでした。

3年生の皆さん、「三重大YOSAKOIソーラン」素晴らしかったです。「Rey! Wa! JUMP」で、一致団結して、1回でも多く長縄を跳ぼうと集中している姿も含めて、さすが最高学年、下級生の手本となる姿でした。

2年生の皆さん、「デンマーク体操」素晴らしかったです。「ぐるぐるタイフーン2024」の元気いっぱい姿も含めて、1年生に来年はそうなりたいと感じさせる、立派な先輩の姿でした。

1年生の皆さん、「心は一つ(一致団結)」頑張っていましたね。中学校で初めての体育大会は、どうでしたか。今日感じたことを、大切に、先輩の姿を目指してください。

全員リレーや徒競走、チャンス競技も、それぞれが、自分らしく頑張る姿が、輝いていました。

皆さんには、無限の可能性が 있습니다。それを確信できた1日でした。これからも自分の可能性を信じて、自分らしく、学校行事や勉強、部活動に、全力を尽くしてください。

皆さんと先生方が、三重大をさらに素晴らしい学校に発展させ、三重大の歴史の1ページを刻んでくれることを期待しています。

体育大会、本当にお疲れさまでした。